

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会刀林会
令和2年度定時 web 社員総会議事録

日時：令和3年6月19日（金）14時半-15時

出席

松本理事長（52回）、北川副理事長（65回）市来寄副理事長（48回）
吉野（44回）熊井（46回）河瀬（49回、理事長指名理事）安藤（50回）島津
（53回、理事長指名理事）窪地（58回）磯部（59回）小澤（60回）黒田（61
回学内理事）菅（61回、理事長指名理事）浅村（62回学内理事）古梶（63
回）渡辺（64回）志水（65回、学内理事）長（69回）石井（70回）齋藤（72
回）川久保（73回）菅沼（75回）下島（76回）秋山（77回）岡林（78回）
松原（79回）朝倉（81回）入野（82回）和田（84回）茂田（85回）松田
（87回）今井（89回）前田（90回）竹内（91回）蛭川（92回）水野（94
回）辻（95回）

委任状による出席

相川（47回）幕内（49回）竹中（54回）久保内（55回）古川（66回）河地
（68回）原田（71回）松原（79回）半田（80回）狩野（86回）近藤（88
回）阿部（93回）

（以上、社員51名中、45名出席。他に、役職理事1名、理事長指名理事3
名）

監事：熊井（46回、社員）尾原（72回）

陪席：堤健太郎顧問弁護士、岡田泰税理士、国際委員会委員長 八木洋（77
回）選挙管理委員会委員長 菱田智之（77回相）事務局 本間敬子

上記の出席で、本定時総会は適法に成立したことから、定款により松本理事長は
議長席に着き、開会を宣言した。

Web 会議室システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席
者が、一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明ができる状態となっているこ
とが確認されて、直ちに議事に入った。

配布資料

1. 教室年間報告
2. 新入室者名簿
3. 評議員、設立時理事・監事名簿
4. 令和2年度事業報告、同窓会年間報告
5. 令和2年度年度計算書類（決算、財産目録、監査報告）
6. 理事・監事 候補者名簿

7. 刀林賞候補論文一覧

報告事項

1. 教室年間報告 北川副理事長・教室主任
資料1に基づき、人事異動・教室構成員について報告した。100周年記念として、記念講演会が行われたこと、記念誌を編纂中であり8月末には発行される旨の報告もされた。
2. 同窓会年間報告 議長
資料4に基づき報告した。
物故者について黙とうが行われた。
3. 委員会報告
 - (1) 将来構想委員会 議長・委員長
議長は、自ら将来構想委員長として、渡邊昌彦、小澤壯治の両委員とともに、学会支援募金の税控除の観点から公益財団法人への移行の有無を議論したところ、活動の自由が制約されること、会計処理が煩雑であること、求められる事務処理能力と現状の兼ね合いから、公益社団法人に移行せず一般社団法人を維持するとの結論に至ったことを報告した。
 - (2) 広報委員会 議長・理事長
議長は、『刀林』115号・116号が発行されたこと、印刷会社を誠文堂から上野印刷所に変更となったことを報告した。
 - (3) 国際委員会 八木委員長
留学支援として清水隆弘君（88回、小児外科）に対して留学支援が行われたことが報告された。
 - (4) 学会支援委員会 議長・理事長
令和2年度は4学会の学会支援募金が行われたことを報告した。その後、すでに学会を終えた黒田達夫教授から支援に対するお礼の挨拶があった。

決議事項

第1号議案 令和2年度事業報告

議長より、報告事項2にて説明された報告内容について議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

第2号議案 令和2年度会計決算 小澤財務委員長

資料5の計算書類に基づき説明された。Web会議等、インターネットの設備関係等で雑費がかさんだこと、及び会費収入が十分得られなかったことが報告された。

議長は、監事に監査結果を求めたところ、熊井監事より、尾原監事と会計監査を行った結果、問題は認められなかった旨の報告がなされた。

議長は、以上の内容について議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

第2号議案 令和2年度学会支援会計決算

議長より、報告事項3(4)にて説明された報告内容について議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

第3号議案 理事15名選任の件

議長は、当法人の理事全員が本会の終結と同時に理事の任期が満了するため、その後任者を選任する必要があること、その候補者の選出のため令和3年4月に選挙が実施されたことを報告した。続いて、議長の指名により、選挙管理委員長菱田智之(77回相)が、役員候補者選出規則に基づきおおむね4年の卒業年次ごとに評議員の互選となったこと、22日に選挙管理委員立ち合いの元、開票された結果は資料6の通りとなったことを報告した。

議長は、下記の、同選挙により選出された者及び現職教授の合計15名を後任の理事として選任したい旨を述べ、これを議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

記

理事 吉野肇一、松本純夫、窪地淳、石井良幸、黒田達夫、浅村尚生、
北川雄光、志水秀行、(以上、重任)
磯部陽、古川俊治、菅沼和弘、朝倉啓介、茂田浩平、近藤崇之、
阿部紘大(以上、新任)

第4号議案 監事2名選任の件

議長は、当法人の監事全員が本会の終結と同時に監事の任期が満了するため、その後任者を選任する必要があること、下記の通り、学内外の監事候補者各1名を後任の監事として選任したい旨述べ、これを議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

記

監事 熊井浩一郎、尾原秀明(以上、重任)

第5号議案 令和2年度刀林賞選定の件 島津 刀林賞選考委員会委員長
令和2年度刀林賞選考会議が3月16日に行われ、6名の応募から
刀林賞：松田諭君（87回）

刀林奨励賞：茂田浩平君（85回）坊岡英祐君（88回）

が推薦された。3月22日の理事会では承認済みである。

議長は、以上の内容について議場に諮ったところ、異議なく、原案通り可決された。

議長は、以上をもって本日予定した議事の終了を告げ、他に案件がないことを確認後、15時00分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長がこれに記名押印する。

令和3年6月19日